



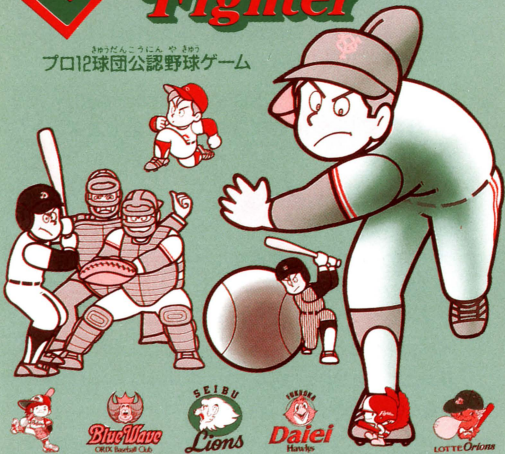
FAMICOM FAMILY

# BASEBALL

ベースボールファイター

# Fighter

さゆたんこうにん や さゆ  
プロ12球団公認野球ゲーム



## 取扱説明書

vap  
GAME

任天堂

ファミリーコンピュータ™

VAP-V9

このたびはバップ・ファミコンゲームソフト「ベースボール・ファイター」をお買上げいただき、誠にありがとうございます。「ベースボール・ファイター」はプロ野球12球団の球団名、選手名がすべて実名で登場し、ペナントレースをリアルに追求した野球ゲームです。ゲームを始める前に、ぜひ一度、この「取扱説明書」をお読みいただき、正しい使用方法でお楽しみください。

FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY  
 本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。

## もくじ

コントローラーの使い方	1
画面表示について	2
ゲームの始め方、終わり方	3
ピッチングの操作方法	11
フィールディングの操作方法	13
バッティングの操作方法	15
ランニングの操作方法	16
主なモードの説明	17
テレコンシステムについて	19
コントローラー早見表	24

このゲームはできるだけ実際の野球のルールに基づいて作ってありますが、一部、ルール、ゲーム中の現象などで、現実の野球と一致していない箇所があります。

# 1.コントローラーの使い方

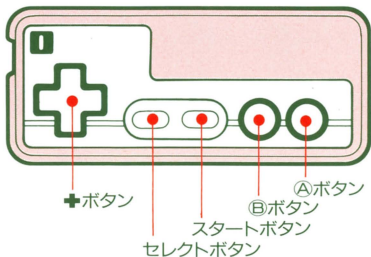
✦ボタン…選手の移動、塁の指定、投球やスイングのコントロール、選択画面などに使います。

Ⓐボタン…バッティング、ピッチング、捕球、送球などに使います。

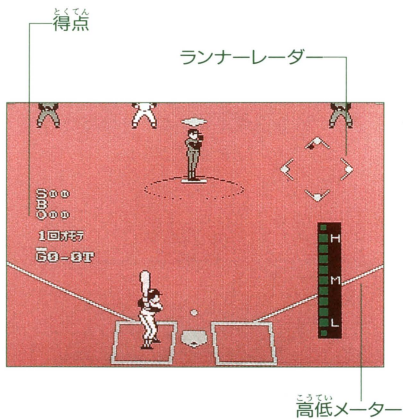
Ⓑボタン…盗塁、けんせい球などに使います。

スタートボタン…タイムの宣告などに使います。

セレクトボタン…画面を早く切り替えたい時に使います。



## がめんひょうじ 2.画面表示について



# 3. ゲームの始め方、<sup>はじ</sup> <sup>かた</sup> 終わり方

■ゲームモードの<sup>せんたく</sup>選択  
タイトル画面からスタートボタン（他のボタンも可）を押すとモード<sup>せんたく</sup> <sup>がめん</sup>選択画面になります。



ゲームモードとコンテストモードの各ゲームの内容<sup>ない</sup>は同じですが、コンテストモードはゲームの<sup>せい</sup>成績や記録を電話で送ることができるテレコンシステム用のモードです。（ゲームモードでの<sup>せい</sup>成績や記録はテレコンで送ることはできません。）

●まず、ゲームモードかコンテストモードかを<sup>+</sup>十字左右キーで<sup>えら</sup>選びます。

<sup>+</sup>十字ボタンの左右で<sup>せんたく</sup>選択→<sup>けつてい</sup>Ⓐボタンで決定  
次にゲームの<sup>しゆるい</sup>種類を選びます。

<sup>+</sup>十字ボタンの上下でモードを<sup>せんたく</sup>選択→<sup>けつてい</sup>Ⓐボタンで決定

●ゲームは次の<sup>しゆるい</sup>種類があります

WATCH(観戦<sup>かんせん</sup>モード) …コンピュータ対コンピュータの三連戦です。  
タイムや選手<sup>せんしゆ</sup>交替はプレイヤーが自由<sup>じゆう</sup>に操作<sup>そうさ</sup>できます。

- TRAINING .....<sup>れんしゅう</sup>練習モードです。ピッチング、バッティング、フィールディングの<sup>れんしゅう</sup>練習ができます。<sup>れんしゅう</sup>練習の結果も画面に表示されます。
- 1P.....<sup>す</sup>好きなチームを<sup>えら</sup>び、コンピュータを相手に<sup>あいて</sup>三連戦を行うモードです。
- 2P.....<sup>ふたり</sup>二人のプレイヤーで対<sup>たい</sup>戦するモードです。
- OPEN LEAGUE .....<sup>のぞ</sup>プレイヤーチームを除く12チームとの3戦<sup>せん</sup>ずつの総<sup>そう</sup>当<sup>あ</sup>たり<sup>せん</sup>戦<sup>けい</sup>で計36<sup>し</sup>試合<sup>あい</sup>を戦<sup>たたか</sup>います。オリジナルプレイヤーを<sup>かつ</sup>活躍させ、目標<sup>もくひょう</sup>ポイント50000点のクリアとチームの優勝<sup>ゆうしょう</sup>を目指<sup>めざ</sup>します。

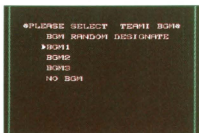
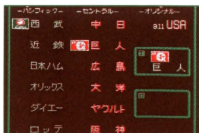
PENNANT RACE … 実際のプロ野球ペナントレースと同様の130試合のリーグ戦です。好きな球団を自分のチームとして決めて、リーグ優勝、日本シリーズでの日本一を自指します。オリジナルプレイヤーを作る事もできます。

### ■チームの選択

チーム選択画面で十字ボタンを動かすと球団旗が動いていきます。選びたいチームの球団旗を選び、**A**ボタンを押すとチームを決定します。

### ■BGM選択画面

ベースボールファイターでは3種類のBGMから好きな音楽を選んで試合中に流すことができます。







- 好きな名前を十字ボタンとAボタンで入力します。
- 入力が完了した時にはENDを、最初からやり直したいときにはCANCELを選びます。
- 次にオリジナルプレイヤーのポジションや能力タイプを選びます。十字ボタンとAボタンで決めます。
- メンバー選択画面でオリジナルプレイヤーをメンバーに入れます。

## ■メンバー選択画面

先発メンバーを変えたい時

- 十字ボタンで「先発」にカーソルを合わせ、Aボタンを押します。
- 打順にカーソルが動きます。変えたい選手を選びAボタンを押して下さい。変更できる候補の選手の名前とデータが画面右下に表示されます。
- 違う選手を選びたい時には十字ボタンの左右で決めます。  
(候補が一人しかない場合もあります。)
- Aボタンを押すと選手が交替します。選手交替を途中でやめる時にはBボタンを押して下さい。バッタータイプの項目のSはスイッチヒッター



の表示です。Sの項目が1の選手は左右両方で打つ事ができます。

5. カーソルをENDに合わせ、**A**ボタンを押します。  
打順を変えたい時

1. **+**字ボタンで打順を選びます。
2. 打順にカーソルが動きます。打順を交替させたい選手を**+**字ボタンで選び、**A**ボタンを押すと打順が変わります。やめたい時には**B**ボタンを押して下さい。

守備位置を変えたい時

打順を変える時と同じ操作で守備位置を変更します。

試合中にメンバー交代をしたい場合にはスタートボタンを押して、タイムをかけてから**A**ボタンを押してください。

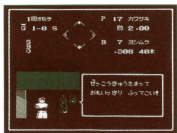
## SWITCH

●左右打ちの選手、もしくはオリジナルプレイヤーをSWITCHに設定した場合には、試合中に選手交代画面で左打ち、右打ちの切り替えができます。

●オリジナルプレイヤーを左右両打ちのSWITCHで設定した場合、その打者は最初に右打席に入ります。左打席にしたい場合は選手交代画面のSWITCHで変えてください。

## ■アドバイス画面

試合中にスタートボタンでTIMEをかけてから⑧ボタンを押すとベンチからのアドバイス場面や、ピッチャーとバッターのデータを<sup>かくにん</sup>確認することができます。



## ■トレードについて

このゲームでは最高5組のトレードができます。5組のトレードを行うとそれ以上のトレードはできなくなりますので<sup>ちゅうい</sup>注意してください。

### トレードの仕方

1. トレードしたいチームを<sup>じ</sup>十字カーソルの上下で<sup>えら</sup>び、⑧ボタンで<sup>けってい</sup>決定します。
2. トレードしたい選手をポジションで<sup>せんたく</sup>選択し、背番号で<sup>けってい</sup>決定します。
3. 同様にトレードする相手を選択します。画面右下に選手データが表示されますので<sup>さんこう</sup>参考にしてください。

トレードをする<sup>ふたり</sup>二人の名前が画面左下に表示され、矢印が<sup>やじるし</sup>点滅します。もう一度⑧ボタンを押すとトレード<sup>せいりつ</sup>成立です。

## ■コンティニューについて

いままでのゲームの続きをする場合には同じゲームモードを選び、必ずCONTINUE(コンティニュー)を選んでください。

## ■ゲームの終り方

このゲームはバッテリーバックアップ付なのでオープンリーグ、ペナントレースの試合結果、成績をゲーム終了時にセーブします。ゲームをやめる時には画面でデータがセーブされた事を確認し、リセットボタンを押しながら電源を切ってください。むやみにリセットボタンを何度も押したり、正しい操作をしないとデータがクリアされる場合がありますのでご注意ください。

## ■勝利投手、セーブ投手について

このゲームでは勝利投手、セーブ投手については次のように決めています。

●最終回まで5イニング以上投げたピッチャーを勝利投手にしています。

●最後に投げた投手が3回以上投げている場合にセーブがつきます。

## ■エンタイトルツーベース

●打球がワンバウンドしてフェアグラウンド内のスタンドに入るとエンタイトルツーベースとなり、打ったランナーは自動的にセカンドへ進塁します。

## 4.ピッチングの操作方法

プレートの位置

ピッチャーの投球位置は十字ボタンの左右で決めてください。

ピッチングの仕方

①ボタンを押すと投球モーションに入ります。そして、もう一度①ボタンを押すとボールを投げます。最初の①ボタンと二度目の①ボタンとの押す長さの間隔でボールの高低をコントロールします。画面右側のメーターで投球の高さを確認してください。Hが高め、Mが真ん中、Lが低めの球です。

コースとスピード

モーションに入る前に十字ボタンの上下で球のスピードが決められます。

十字ボタンの上を押すと速球です。

十字ボタンの下を押すとスローボールです。

変化球の投げ方

変化球は曲げたい方向に十字レバーを押し続けます。その投手の能力に応じて球が変化します。

スローボールの方がより変化しやすくなります。

※スピードおよび変化の仕方はピッチャーによって違います。

## けんせい<sup>きゅう</sup>のな<sup>な</sup>投げ<sup>かた</sup>方

投球動作<sup>とうきゅうどうさ</sup>に入る<sup>はい</sup>前に<sup>まえ</sup>に㊸ボタンを押すと、ピッチャーはプレートを外します。それから投げたい塁<sup>るい</sup>を+字ボタンで指定<sup>ししてい</sup>して、㊸ボタンで投げます。プレートを外した状態<sup>じょうたい</sup>で+字ボタンを押すと、ボールを持ったままその方向<sup>ほうこう</sup>に走<sup>はし</sup>ることができます。



# 5. フィールディング(守備)の操作方法

## 守備シフト

ピッチャーがプレートの位置を決める前に十字ボタンで内外野の守備位置を前後左右にシフトさせることができます。十字ボタンを一回押すごとに少しずつ移動します。

## 捕球

十字ボタンで野手をコントロールし、捕球の前にAボタンを押したままにします。ボールに追い付くと捕球します。フライの場合には打球の影を追ってください。落下してくるボールもAボタンで捕球します。Aボタンを押したままで十字ボタンで動かす方がより正確に捕球できます。

## 送球

十字ボタンで塁を指定しながらAボタンを押してください。送球された球はベース上の野手が自動的にキャッチします。



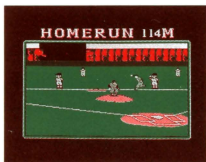
## ダイビングキャッチ

十字ボタンで移動しながら(A)、(B)ボタンを同時に押しと左、右、上にダイビングキャッチします。タイミングが合わない時にはキャッチできません。

## タッチプレイ

十字ボタンでボールを持っている野手をコントロールして、タッチします。

ベース上での野手の移動、ベースカバーに入っている野手の移動は(B)ボタンを押しながら、十字ボタンでコントロールします。送球がそれた時などにこの操作をします。また、ベースカバーの選手に捕球させる時にも使います。





# 6.バッティングの操作方法

そう さ ほうほう



## バッターの位置

十字ボタンで、バッターの前後左右の位置を決めてから、**A**ボタンを押して構えてください。

## バッティングポイント

ベース上にある点(バッティングポイント)を十字ボタンで上下左右に動かし、投げられた球になるべく一致させるようにし、**A**ボタンを押すと打つことができます。バッティングのときにも画面右側の球の高低を表すメーターを参考にしてください。

## バットスイングについて

バットを構えてから、**A**ボタンを押すとスイングします。スイングを途中で止めるとバントになります。

## バントについて

構えていない状態から**A**ボタンを押せばなしにするとバントの構えとなります。そのまま、バッティングポイントをコントロールしてバントしてください。

# 7. ランニングの操作方法

## 進塁

ランナーを次の塁に進めるには**+**字ボタンで今いる塁を指定しながら**Ⓐ**ボタンを押します。

## リードと盗塁

●ランナーが塁にいる時に**Ⓑ**ボタンを押すと一歩ずつリードしていきます。

●リードを五歩するとピッチャーがモーションに入ると同時に盗塁をします。

●複数のランナーが塁に出ているときにはリードさせたいランナーの塁を**+**字ボタンで指定して**Ⓑ**ボタンを押してください。指定せずに**Ⓑ**ボタンを押すと全ランナーがリードします。

## リードからの帰塁

●リードして戻りたい場合には相手のピッチャーがプレートを外してからすぐに**Ⓑ**ボタンを押してください。逆に進塁したい場合は**Ⓐ**ボタンを押してください。

## 塁間からの帰塁

**+**字レバーで帰りたい塁を指定しながら、**Ⓑ**ボタンを押します。

## 全ランナーの帰塁

**+**字ボタンの塁指定なしで**Ⓑ**ボタンを押した場合全ランナーが元いた塁に戻ります。

# おも 8. 主なモードの説明 せつめい



## 練習モード

練習モードでは好きな選手を選び、バッティング、ピッチング、フィールディングの三種類の練習ができます。

1. まず自分が練習する選手を決めます。背番号にカーソルを合わせていくとその選手のデータが画面右下に表示されます。好きな選手にカーソルを合わせ $\text{\textcircled{A}}$ ボタンで決定します。変更したい場合には $\text{\textcircled{+}}$ ボタンの右を押してください。
2. 練習する選手を決め、 $\text{\textcircled{A}}$ ボタンを押すと、練習相手の選択画面になります。カーソルを動かすと選手の似顔絵が変わっていきます。練習相手にしたい選手にカーソルを合わせ $\text{\textcircled{A}}$ ボタンを押します。
3. 次に練習項目の選択画面になります。練習したい内容にカーソルを合わせ、 $\text{\textcircled{A}}$ ボタンを押します。
4. 練習を始めます。練習途中で練習相手や練習内容を変えたい場合にはスタートボタンでタイムをかけ $\text{\textcircled{A}}$ ボタンを二回押します。

練習終了後には練習の結果とコメントが表示されます。

## オープンリーグモード

オープンリーグモードではプレイヤーのチームを除いた12チームと3戦ずつ計36試合を戦います。オリジナルプレイヤーはその活躍に応じてポイントを獲得します。逆に成績が悪いとポイントを減らされます。目標はトータルポイント50000点の獲得とチームの優勝です。36試合中、20勝以上すると自分のチームの優勝です。オリジナルプレイヤーの成績は毎試合後に確認できます。

## ペナントレースモード

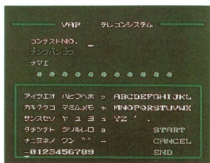
実際のプロ野球のペナントレースと同様にリーグ戦130試合を戦います。そして、リーグ優勝をすると日本一を決める日本シリーズ全7戦が待っています。チーム打率、選手成績等はすべて試合が進むにつれて変動しています。

※日本シリーズを始めると、それまでのペナントレース中の記録画面等は消去され、見る事ができなくなりますので注意してください。



# 9.テレコンシステムについて

このベースボールファ  
イターにはゲーム中に  
達成した成績や記録を  
電話でパップテレコン  
センターに送信できる  
テレコンシステムが内



蔵されています。テレコンイベントでの成績優秀者には豪華商品をプレゼントします。イベント開催の詳しい情報についてはチラシ、雑誌、ゲーマードイヤル等でお知らせします。

## ■テレコンデータの送り方

1. テレコンイベントに参加する為には、必ずコンテストモードでゲームを行います。コンテストモードにするにはゲームの最初のメインモード選択画面でコンテストモードを選んでください。

ゲームモードでの成績や記録はテレコンで送ることができませんので御注意ください。

モード選択画面でコンテストモードを選ぶ

↓  
モードを選ぶ(1P、オープンリーグ、ペナントレース等)

↓  
ゲームを行う

↓  
ゲームが終了するとテレコン送信画面になります。オープンリーグ、ペナントモードは全試合が終わ

らないとテレコン画面にはなりませんので御注意  
ください。

↓  
イベント番号を入力する。

↓  
バップテレコンセンターに電話をします。(03-3239  
-2022及び03-3234-3421)。電話が通じ、オペレー  
ターがでたら、氏名、年齢、電話番号を伝えます。

↓  
テレビのスピーカーに電話の受話器をぴったりと  
付け、テレビのボリュームを大きくします。

↓  
次にオペレーターの指示にしたがって、受信状況  
のテストを行います。カーソルをスタートに合わせ、  
スタートボタンを押します。うまくいかない  
場合はオペレーターの指示に従ってください。

↓  
受信状況のテストが終わったら、データを送信し  
ます。受話器とテレビのスピーカーをぴったりと  
くっつけてスタートボタンで信号音を流します。  
完全に音が鳴り終わるまで電話は切らないでくだ  
さい。

↓  
音が鳴り終わったら送信結果をオペレーターが報  
告します。これで終了です。

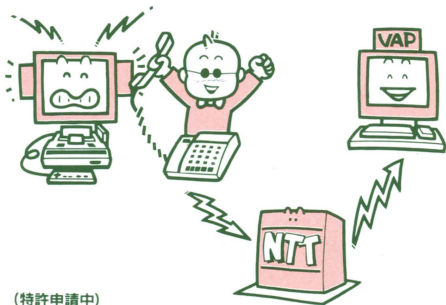
## ■テレコン<sup>ちゅうい じこう</sup>注意事項

●テレコン<sup>がめん</sup>画面で送信<sup>そうしん</sup>をせずにリセットボタンをおすとデータが<sup>け</sup>消されてしまい送信<sup>そうしん</sup>できなくなりますので注意<sup>ちゅうい</sup>してください。

●コードレス電話<sup>でんわ</sup>では送信<sup>そうしん</sup>できないことがあります。

●電話回線<sup>でんわ かいせん</sup>の状<sup>じょうたい</sup>態によっては送信<sup>そうしん</sup>できない場合<sup>ばあい</sup>があります。御了承<sup>ごりょうしょう</sup>ください。

●回線<sup>かいせん</sup>が混<sup>こ</sup>んでいる時<sup>とき</sup>に電話<sup>でんわ</sup>がかかりにくい場合<sup>ばあい</sup>があります。



(特許申請中)

## ■ イベント番号とその内容

オリジナル選手せんしゅのデータデータを送るおくイベントでは、必ずオリジナル選手せんしゅを作り、ゲームでオリジナル選手せんしゅを使つかってください。

イベント 番号	送るデータの内容
01	練習モード 打者を選んだ場合 ヒット数
02	練習モード 投手を選んだ場合 奪三振数
03	オリジナル投手 1Pモード 3 試合終了後の 勝数、負数、奪三振数
04	オリジナル投手 オープンリーグモード 全日 程終了後の勝数、セーブ数、奪三振数
05	オリジナル投手 ペナントレースモード 全日 程終了後の勝数、セーブ数、奪三振数
06	オリジナル打者 1Pモード 3 試合終了後 の打率、本塁打数
07	オリジナル打者 1Pモード 打点数、盗塁数







テレコンで送信する時に入れるイベント番号は内容と数字を間違えないように気をつけて入力してください。ゲームモードの内容とコード番号が違う場合にはデータは送ることができません。




イベント 番号	送るデータの内容
08	オリジナル打者 オープンリーグモード全日程終了後の打率、本塁打数
09	オリジナル打者 オープンリーグモード全日程終了後の打点数、本塁打数
10	オリジナル打者 ペナントレースモード全日程終了後の打率、本塁打数
11	オリジナル打者 ペナントレースモード全日程終了後の打点、盗塁数
12	オープンリーグモードのオリジナルプレイヤー（投手、打者共）の総獲得ポイント
13	ペナントレースモードの日本シリーズの全日程終了後の自分のチームの勝数、相手のチームの勝数

# コントローラー早見表



## バッティング

バッターの位置	 で前後左右に移動⇒ <b>Ⓐ</b> で構える
ヒッティングポイント	 でコース・高さをコントロール
バットスイングの 高さ	<b>Ⓐ</b> のみでまん中  + <b>Ⓐ</b> で高め、低め
バント	( <b>Ⓐ</b> )⇒ <b>Ⓐ</b> 押しのまま⇒  で コース・高さをコントロール
ハーフスイング	<b>Ⓐ</b> を軽く押す

## ランニング

進塁	 で今いる塁を押しながら <b>Ⓐ</b>
リード・盗塁	 でリードさせたいランナー の塁を指定⇒そのまま <b>Ⓑ</b> でリ ード(5歩目までリードすると 盗塁します)
リードからの帰塁	あいて 相手のピッチャーがプレートをは ずしてからすぐに <b>Ⓑ</b>
塁間からの帰塁	 で帰る塁を指定+ <b>Ⓑ</b>
全ランナーのスタート	<b>Ⓐ</b> のみで進塁 <b>Ⓑ</b> のみで帰塁

## ピッチング

プレートの位置	 で左右に移動
投球・リリースポイント	Ⓐで投球動作スタート⇒もう一度Ⓐでリリース
スピード	投球動作に入る前に  (上)が速球、下がおそい球)

変化球	変化させたい方向に 
-----	---

守備シフト	投球動作に入る前に 
-------	---

捕球	 で野手を移動⇒Ⓐ押したままで捕球
----	--

送球	 で送球する塁を指定+Ⓐ
----	---

タッチプレイ	 でボールを持った野手を移動
--------	--

ベース上の野手の移動	Ⓑを押しながら 
------------	---

けんせい球	Ⓑ⇒  で投げる塁を指定+ Ⓐ
-------	---

## フィールディング

# 使用上の注意

- ご使用後は、ACアダプターをコンセントから必ず抜いてください。
- テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
- 長時間ゲームをする時は、健康のため、約2時間ごとに10分～15分の小休止をしてください。
- カセットを交換する時は、必ず電源を切ってください。
- 精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管、強いショック等は避けてください。また、絶対に分解しないでください。
- 端子部に直接触れたり、水にぬらしたりしないでください。
- シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発油でふかないでください。

注) このカートリッジを無断で複製することおよびゲームの映像、内容などを無断で出版・上演・上映・放送することを禁じます。

**vap**  
GAME

株式会社 **バップ**

〒102 東京都千代田区四番町5-6  
日本テレビ四番町別館4F

©1991 VAP INC. MADE IN JAPAN

バップファミコン情報局 TEL 03-3306-5000

バップの最新情報が聞けるよ!

● ファミリーコンピュータ・ファミコンは任天堂の商標です。